



日々の実践を、 明日の教育の形に。

2026年度 奈良支部
教育実践研究論文募集

公益財団法人 日本教育公務員弘済会奈良支部

学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える



目的 (Purpose) :

日々の教育現場には、明日の教育を変えるヒントが溢れています。学校の実態や児童生徒の発達段階・特性を考慮し、成果をあげた「先進的な研究」や「日々の教育実践の改善」を論文として広めること。それが、教職員の皆様の資質向上と、奈良県教育のさらなる振興へと繋がります。

奈良県におけるすべての教育現場からの挑戦を歓迎します

募集部門は以下の2つです。奈良県内のあらゆる校種・教育機関が対象となります。



1. 学校研究部門

対象：奈良県内の国・公・私立の幼・小・中・高・特別支援・高専等（認定こども園、中等教育学校、義務教育学校を含む）の各学校（園）及び教育関係機関等



2. 個人・グループ研究部門

対象：上記の学校（園）や教育関係機関等に勤務する教育関係者個人、及びそれらの人々で組織する研究グループ等

実践の成果は、次の教育活動への投資となります

【学校研究部門】

- 優秀賞：10万円
- 奨励賞：5万円
- 入 選：2万円

【個人・グループ研究部門】

- 優秀賞：5万円
- 奨励賞：2万円
- 入 選：1万円

さらなる栄誉 (Special Recognition) :

- 優秀賞論文は「会報教弘NARA」およびホームページに掲載されます。
- さらに、優秀賞論文のうち優れた論文3編以内を、奈良県代表として「日教弘教育賞(全国審査)」に推薦します。

児童・生徒の「変容の姿」を中心とした5つの評価軸

審査委員会では、以下の観点から実践の価値を評価します。

1. 今日的課題:

教育の今日的な課題を踏まえているか

2. 創造性・妥当性:

研究及び実践内容に創造性・妥当性が見られるか

4.

変容の姿:

児童・生徒の成長や変容の姿がよく表されているか
(※重要)

3. 継続性:

日常の教育実践が継続的・累積的であるか

5. 明確な論の展開:

報告のみでなく、考察等を加えた論文として論旨が明確であるか

執筆を始める前にご確認いただきたい3つの要件



未発表の論文であること

公的機関の発行物、市販図書、他団体への応募済み作品は不可（内容が類似する申請書やレポートも対象外）。※ただし、応募校発行の研究紀要での発表は例外として認められます。



1校（1人）につき1点のみ

※小中併置校はいずれかの校種でのみ応募可能です。



連続応募の制限

前年度に応募した学校・個人・グループは、受賞の如何に関わらず連続して応募することはできません。

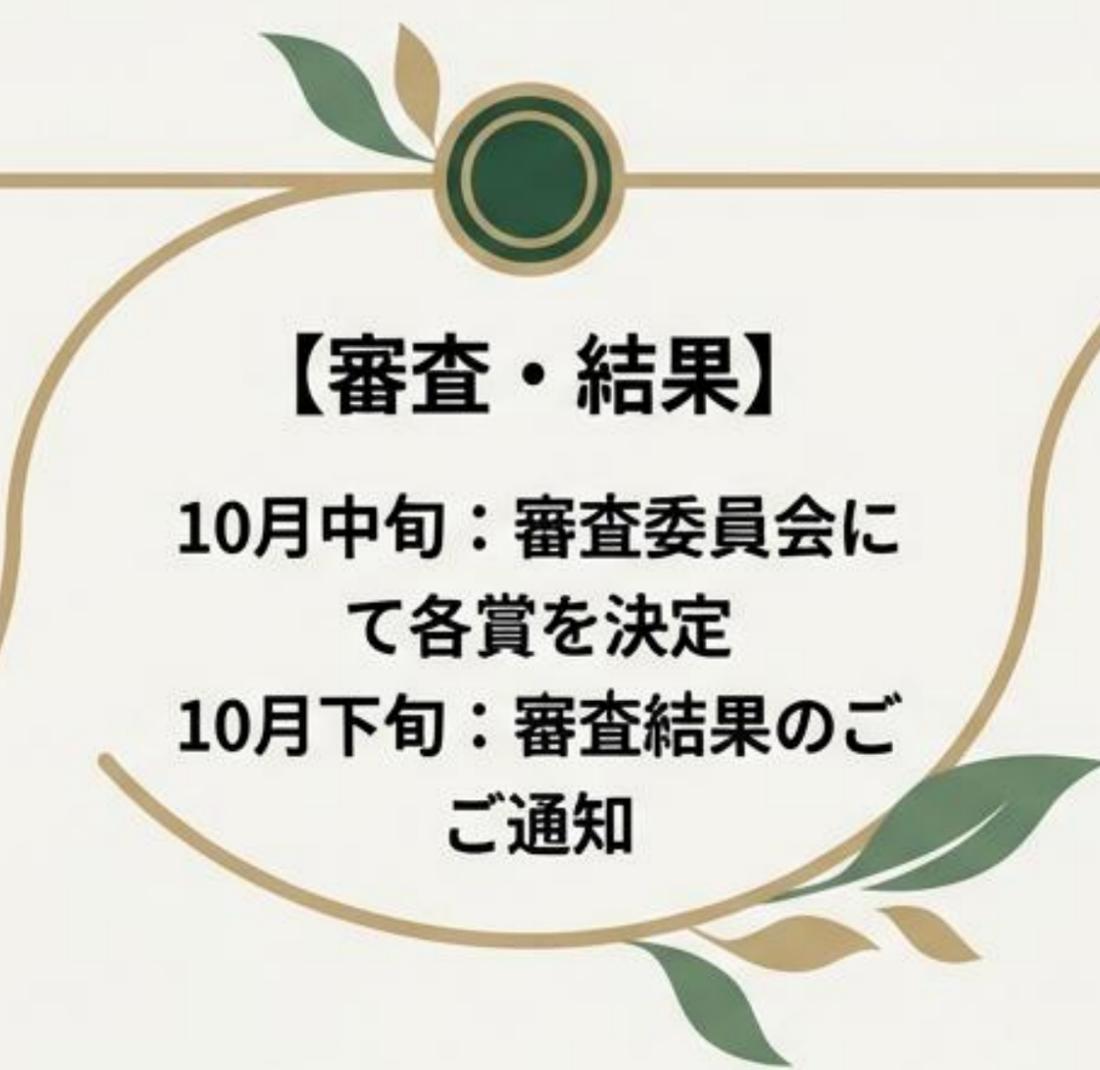
2026年4月より募集開始、秋に各学校で表彰を行います



【募集期間】

2026年4月1日（水）～
8月5日（水）

※当日消印有効



【審査・結果】

10月中旬：審査委員会にて各賞を決定
10月下旬：審査結果のご
ご通知



【表彰】

11月より：各学校にて
「表彰・賞金贈呈式」を実施

提出はホームページからの2ステップで完了します

煩雑な書類の郵送は不要です。オンラインでスムーズにご応募いただけます。



Step 1: ダウンロード

奈良教弘ホームページより、応募書類一式をダウンロードしてください。
(※「応募・執筆に当たっての留意事項」を必ずご確認ください)



Step 2: アップロード

「応募書」「応募者調査書」に必要事項を記載し、「論文」「要旨」とともにホームページからアップロードして提出完了です。

先生方の貴重な実践記録をお待ちしています

日々の教育指導の過程と結果を記録し、形にすることは、未来の教育への大きな貢献です。ご応募を心よりお待ちしております。

【お問い合わせ先・送付先】

公益財団法人 日本教育公務員弘済会奈良支部
〒630-8012 奈良市二条大路南1丁目2番11号 第2松岡ビル7F
TEL：0742-35-3301 / FAX：0742-35-3302
E-mail：kyouikushinkou@narakyoko.com

詳細・応募書類のダウンロードはこちら：
<https://www.narakyoko.com>

